福井県老連

題字／吉川 壽一 書

発行
一般財団法人 福井県老人クラブ連合会
〒910-0026
福井市光陽2丁目3-22（福井県社会福祉センター内）
TEL.0776-24-4853 FAX.0776-24-4580
E-mail：fukuirr@yacht.ocn.ne.jp

2014 Vol.144
平成26年1月

～活動賞受賞団体から～

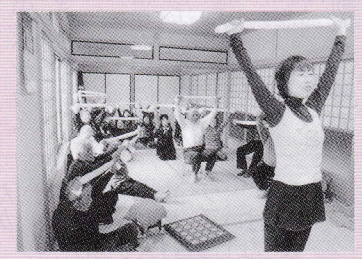
仲間づくり活動部門

中郷地区老人会
（敦賀市）

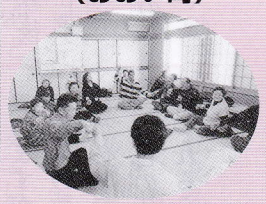
「ミニ門松づくり」

地域の高齢者、異世代の婦人会、子ども達にも参加を呼びかけ、伝統行事の継承と仲間づくりに取り組んでいます。

健康づくり活動部門



白浜老人クラブ
（おおい町）



「若狭いーじー体操」

ラジオ体操、ウォーキング、各種スポーツ、健康体操等、健康づくり活動に、全クラブ員が楽しく積極的に取り組んでいます。

ボランティア活動部門

富田高砂クラブ連合会
第10クラブ（大野市）

「荒島岳山開き祭り」

長年にわたり、荒島岳登山口駐車場の清掃・管理を続けています。山開きのイベントでは『おふくろの味』を振る舞いました。

全老連 女性委員会20周年記念事業 「おばあちゃん世代の育児体験記」 入選結果について

応募総数514編のうち83編の入選が決定しました。
本県からも、次の方が入選されました。

原 智津栄さん（美浜町）

なお、入選作品は、平成26年3月に刊行予定の「泣いて、笑って、昭和の子育て」に掲載されます。

目 次

知事・会長あいさつ ……2
第42回 全国老人クラブ大会 ……3
第40回 福井県老人クラブ大会 ……4
ふくい健康長寿祭2013 ……6
趣味の作品展開催／公式ワナゲ大会開催
第14回福井県知事杯高齢者グラウンド・ゴルフ大会開催……7
平成25年度 高齢者いきいきフェア開催 ……7
各地の活動から……8
平成25年度 市町別友愛募金配分状況 ……10
若手会員、活躍中！ ……11
老人クラブ傷害保険のご案内 ……12

新年のごあいさつ

福井県知事　西川　一誠

福井県老人クラブ連合会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。清々しく健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

さて昨年は、世界三〇か国の研究者等が参加したSATOYAMA国際会議の開催、水月湖「年縞」の年代特定における世界標準への採用、「白川静漢字教育賞」の創設、都内二店舗目となるアンテナショップ「食の國福井館」の開設など、福井県を国内外に向けて強く発信できた年でした。

また、安定した雇用、子どもたちの学力・体力は全国最上位を継続し、幸福度日本一の評価にふさわしい成果をあげることができました。皆様の日々の努力が結実したものであり、心から感謝いたします。

本年は、舞鶴若狭自動車道が全線開通します。さらに来春までに北陸新幹線金沢開業や中部縦貫自動車道と北陸自動車道の接続が実現し、福井県の立地条件は格段に向上します。

新しい年は、こうした優位性、可能性を最大限に引き出し、マニフェスト『福井新々元気宣言』に掲げる政策の実行を加速することにより、「ふるさと福井」の飛躍につなげていきます。

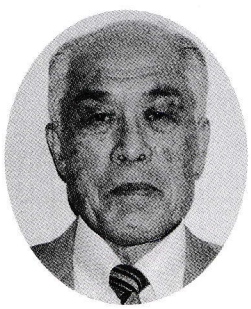
すぐれた生活と社会の基盤を土台に、嶺南・嶺北の相互交流の活発化や、恐竜、おいしい食、歴史的資産など地域資源を活かした観光誘客の拡大、高齢者が活躍できる環境づくりなどを進め、県民の活動や暮らしを明るく元気にします。

そのためには、まずは皆様が健康でいらっしゃることが大切です。そして皆様が社会の担い手として積極的に地域活動や健康づくり活動などに参加いただくことが重要です。老人クラブの会員の皆様におかれましては、今後とも豊富な経験と知識を活かし、地域でご活躍されますよう期待申し上げます。

年頭に当たり、福井県老人クラブ連合会のますますのご発展と会員の皆様の健康長寿をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

福井県老人クラブ連合会
会長　坂野　良治



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お元気で新年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は台風18号により各地に甚大な被害が出ました。罹災された皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

さて、本県は全国有数の長寿県で、100歳になられた方が昨年は223名いらっしゃいました。その内男性が24名、女性が199名ということで、女性パワーに乾杯です。

これからの超高齢社会を、私たちは地域に根ざした社会参加活動や健康づくり活動などを通じて、元気で出来るだけ長い間活躍したいと望んでいます。但し、一緒に活動してくれる仲間が減少しています。

そこで、県連合会のクラブ活性化部会で色々話し合いをしましたが、その中から出た意見として、まず一つは『今すぐ出来ることとして、勧誘からはじめよう』ということでした。何にも増して効果的なのは、相手の顔をみて活動内容を直接伝え勧誘することだと考えます。役員による戸別訪問や、会員一人一人が日常的な声掛けに取り組んでいただけるよう期待します。いくつかの老人クラブでは、この方法で会員の増強を図って成果をあげています。

また、近年「会長の受け手がいない」「会長のなり手がいないから休会になった」という声が聞かれます。会長になったら、一人で老人クラブの運営を担わなくてはとの思いから、敬遠されるのだと思いますが、多くの会員が運営に関わるような組織づくり、例えば役員の数を増やす、若手委員会の設立など、負担を分散することが必要ではないでしょうか。

会員の皆様が持ち前の活力を活かし、躍動感あふれる活動を展開されることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

本年もよろしくお願いします

顧　問　西川　一誠
会　長　坂野　良治（越前市）
副会長　池田　禎夫（小浜市）
理　事　堀内　英治（福井市）
〃　藤井　溢美（敦賀市）
〃　南部　新次（大野市）
〃　五十嵐三三男（坂井市）
〃　織田　奨（越前町）
〃　藤本　澄子（鯖江市）
〃　五十嵐嘉也（県社協専務理事）
常務理事　小川　宣夫（県老連事務局長）
監　事　西川　征男（福井市）
〃　窪田　義男（鯖江市）
〃　柴崎　静雄（美浜町）
評議員　板谷　悌三（福井市）
〃　竹中　弘（敦賀市）
〃　福田　稔（勝山市）
〃　小林　豊（あわら市）
〃　鈴木　和男（南越前町）
〃　飯田　太和（池田町）
〃　森下　幸一（若狭町）
〃　重久　博子（福井市）
〃　小林　高正（県長寿福祉課長）

第42回全国老人クラブ大会

～岩手県盛岡市にて開催～

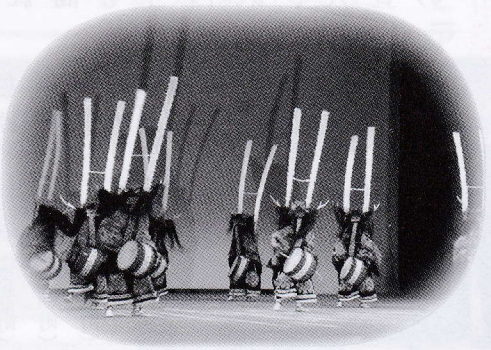
老人福祉法50周年・老人保健法30周年記念第42回全国老人クラブ大会が、10月1日・2日岩手県盛岡市において全国の老人クラブ会員1600名の参加のもと開催され、本県からは22名が参加しました。

大会の一日目は次の五つの活動交流部会に分かれて、テーマ毎に活発な意見交換が行われました。

第1部会　健康づくり・介護予防活動の推進
第2部会　わがクラブの活性化、加入促進プラン
第3部会　女性会員による元気なクラブづくり
第4部会　住みよいまちづくりへの取り組み
第5部会　東日本大震災と老人クラブ

第2部会では、福井県の坂野良治県老連会長が「未組織地域にクラブ設立、若手高齢者の加入促進」と題して越前市の加入促進の取り組みについて事例発表を行いました。

二日目は、被災地老連が自主製作した被災地の今を伝えるDVD「老人クラブに笑顔戻る」が上映され、前日の活動交流部会報告、地元アトラクションのあと、式典では、全国老人クラブ連合会会長表彰、大会宣言の採択が行われ、最後にNHK復興支援ソング「花は咲く」を全員で歌い閉幕しました。



第2部会　「わがクラブの活性化、加入促進プラン」より

（助言者：住民流福祉総合研究所　木原孝久氏）

助言者木原氏から「老人クラブは元気な高齢者向けだけでなく、虚弱・要介護の高齢者向けの活性化策があってもよいのではないか」との問題提起がありました。

「もう一つの活性化策」とは？

～このクラブは私が困ったときに助けてくれるだろうか？～

1. 仲間同士が助け合うクラブづくり

○虚弱、要介護になっても仲間が支えてくれるクラブ
▶「要介護になったら退会していくのを容認する」という会に加入したくなるか？

○虚弱、要介護の高齢者でも活動に参加できるクラブ
▶体が弱ったら自然に活動から遠ざかる―ということでいいのか？

2. 虚弱な仲間を支えるために、地域の他組織の連携や介護ボランティア等とのネットワークをつくる

3. 要介護者も会員に「友愛活動」から加入につなげる

これからの老人クラブには、「虚弱・要介護の高齢者を支え合う活動」や「介護問題も含め互助活動をすること」が必要である。

全国老人クラブ連合会会長表彰受章者（敬称略）

◇育成功労表彰
森田　岩太（元県老連理事）
布目　輝雄（元県老連理事）

◇優良老人クラブ表彰
坂口第1クラブ（越前市）
第6支部老人クラブ（越前町）

第40回 福井県老人クラブ大会開催

第40回福井県老人クラブ大会が、10月24日大野市文化会館において盛大に開催されました。今年は老人福祉法制定50周年、老人保健法制定30周年も記念して開催。県内1132クラブの代表約650名が参加し、仲間づくり・健康づくり・地域支え合い活動の推進などを誓いました。

式典では、坂野良治県老連会長が「会員増強のため、サロンやスポーツ活動等の老人クラブの行事に地域の人達を誘ってほしい」また、高齢の認知症患者の徘徊の事件にふれ、「地域のネットワークを活かし、認知症の方を見守るまちづくりをしていきたい」と挨拶。続いて大野市長岡田高大氏の歓迎の挨拶のあと、大野市の山田一郎さんら15名に県老人クラブ育成功労者知事感謝状、育成指導功労者30名と優良クラブ7団体に県老連会長表彰が贈られました。また、活動賞12団体と会員増強運動表彰として会員数10名以上純増のクラブ13団体が表彰されました。

大会二部では、仁愛大学心理学科教授の杉島一郎氏が「人はなぜ騙されるのか?」と題して講演、「悪質商法や詐欺事件をよく知り、いつでも相談できるように日頃から家族とのコミュニケーションをとったり、相談窓口を知っておくことが大切」と話されました。この後、地元アトラクションでは「秋の歌メドレー」の合唱、「大野音頭」が披露され、最後に大会宣言の採択、来年度開催の越前市での再会を期して大会は終了しました。

平成25年度 福井県老人クラブ連合会会長表彰

老人クラブ育成指導功労者表彰（30名）

吉村 ムメ子（福井市）
畑 三枝（福井市）
畑中 嘉子（福井市）
本道 昭三（福井市）
坪田 加代子（福井市）
橋本 洋子（福井市）
塚田 武夫（敦賀市）
川端 喜一（敦賀市）
田中 絹枝（敦賀市）
松山 善昭（小浜市）
寺川 久枝（小浜市）
廣瀬 利昭（大野市）
田中 秀孝（大野市）
高尾 茂市（勝山市）
丸山 清士（勝山市）
浅野 甚七（鯖江市）
柴田 正男（鯖江市）
鳥居 幸雄（鯖江市）
圓道 宏（あわら市）
橋本 十郎（あわら市）
宗近 惣助（越前市）
福塚 光徳（越前市）
中道 修（越前市）
髙木 廣子（越前市）
前田 照和（坂井市）
北川 トモヱ（坂井市）
木下 是範（坂井市）
渕崎 進治（南越前町）
織田 奨（越前市）
鷲田 一郎（越前町）

優良老人クラブ表彰（7団体）

北地区老人クラブ連合会（敦賀市）
今富地区老人クラブ連合会（小浜市）
中据長生会（大野市）
筐野老人クラブ（勝山市）
白山地区老人クラブ連合会第4クラブ（越前市）
佐田東・西老人クラブ（美浜町）
下久田明友会（おおい町）

平成25年度 福井県老人クラブ育成功労者知事感謝状被贈呈者（13名）

酒井 武雄（福井市）
寺前 英男（福井市）
安川 清治（福井市）
柴田 和子（敦賀市）
木村 清（小浜市）
山田 一郎（大野市）
水野 忠義（勝山市）
田中 實（鯖江市）
佐藤 武（あわら市）
伊藤 清（越前市）
一柳 敏夫（坂井市）
小林 軍治（永平寺町）
杉原 健夫（南越前町）
水嶋 博實（越前町）
森田 岩太（美浜町）

平成25年度 活動賞

仲間づくり活動部門

○全国老人クラブ連合会 会長表彰（3団体）
岡保福寿会（福井市）
中郷地区老人会（敦賀市）
宅良愛好会（南越前町）

○福井県老人クラブ連合会 会長表彰（2団体）
北地区老人クラブ連合会（敦賀市）
吉野地区第一老人クラブ（越前市）

健康づくり活動部門

○全国老人クラブ連合会会長表彰（3団体）
上太田町むつみ会（越前市）
下池田老人クラブ（池田町）
白浜老人クラブ（おおい町）

○福井県老人クラブ連合会 会長表彰（2団体）
北今泉町みのり会（福井市）
北新庄地区シニア第2クラブ（越前市）

ボランティア活動部門

○全国老人クラブ連合会会長表彰（2団体）
富田高砂クラブ連合会第10クラブ（大野市）
第3豊寿会（鯖江市）

会員増強運動表彰（13団体）

東郷中部老人会（福井市）
北野上福友会（福井市）
丸山福寿会（福井市）
明新長寿会（福井市）
末町絆会（福井市）
国見寿クラブ（福井市）
公文名公寿会（敦賀市）
下庄長寿会中保第一クラブ（大野市）
延寿会（鯖江市）
水落町4丁目寿会（鯖江市）
服寿会（越前市）
北部第4老人クラブ（坂井市）
宅良愛好会（南越前町）

大会宣言

老人クラブは、高齢者の仲間づくりと健康づくり・介護予防を基本に、環境美化、世代間交流、ボランティアなど、幅広く社会に貢献する活動に取り組んでいます。

わが国は人口減少社会のなかで、75歳以上人口の急激な増加が予測され、地域における高齢者相互の支え合いがますます重要になっています。

閉じこもりを防ぎ、心のつながりを深める友愛活動をもとに、住み慣れた地域で継続的に生活ができるよう、老人クラブのネットワークを活かした見守り・生活支援への期待が大きくなっています。

また今日、社会保障制度の持続可能性が問われるなかで、私たちも制度を支える一員として、能力に応じた責任を果たし、高齢者の尊厳を守っていかなければなりません。

北陸の小京都として栄え、緑豊かな自然環境が育む美味しい水と食に恵まれた、歴史、文化、伝統が息づくここ大野市に集う老人クラブ代表者は、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

一　老人クラブの原点に立った
　　「仲間づくり活動」の強化
一　健康長寿をめざす
　　「健康づくり・介護予防活動」の充実
一　日常生活を支援する
　　「地域支え合い活動（友愛）」の推進
一　高齢者の尊厳が守られる
　　社会保障制度の確立

平成25年10月24日
老人福祉法50周年・老人保健法30周年記念
第40回　福井県老人クラブ大会

様々な手口が、あなたを狙っています 注意!!

「青色の封筒が届いていませんか？」
このあと、いろいろな業者を装った電話がかかってきて、高額の投資を持ちかけます。悪質な業者が、あなたの大切なお金を狙っています。

「注文された健康食品を送ります！」
記憶のあいまいさにつけ込む手口です。その場でキッパリ断りましょう。代引きで送られてきたら、受け取り拒否しましょう。

「お宅の屋根瓦、ズレてますよ。今すぐ修理しないとダメです。安くしておきますよ。」
建物は、自分で調べにくい場所が多く、言われたことをう呑みにしがち。不必要な修理をしたり、中には、実際に修理をしていない悪質な例も。大切な家の修理は信頼できる業者に頼みましょう。

ふくい健康長寿祭2013

「ふくい健康長寿祭2013」が9月21日坂井市・あわら市を会場に開催され、生きがい・スポーツ関連イベントとして「趣味の作品展」、「公式ワナゲ大会」を本会主管で開催しました。

趣味の作品展開催

「趣味の作品展」は、坂井市のハートピア春江ホワイエにおいて開催され、県内各地の老連より出展された177作品（出展者数117名）を一堂に展示しました。会場も広く、ライトアップも映え、見応えのある作品展となり、会場を訪れた皆さんも高齢者の巧みな腕前に感心することしきりでした。

来年度は福井市での開催となります。皆様の日頃手がけた力作をお待ちしています。

なお、優秀作品は次の皆さんです。

絵画部門

優秀賞	「秘境の滝」（水墨画）	末本和豊（鯖江市）
優良賞	「樹　林」	古畑昭正（あわら市）
努力賞	「北潟湖のふな漁」（油絵）	田端淨住（あわら市）

書部門

優秀賞	「漢字條幅」	中嶋伊市（あわら市）
優良賞	「毛　筆」	浅田はつ子（あわら市）
努力賞	「書道掛軸」	宮川　信（越前市）

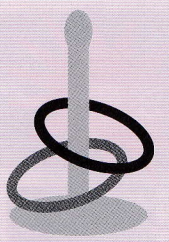
工芸部門

優秀賞	「創作袋物」	桝田初枝（越前町）
優良賞	「草木染め着物」	内田さだ子（鯖江市）
努力賞	「折り紙細工」	富山　徹（勝山市）

写真部門

優秀賞	「茅屋の向」	藤木正昭（あわら市）
優良賞	「青い窓」	小辻清孝（越前町）
努力賞	「只今恋活」	川口忠治（池田町）

公式ワナゲ大会開催



公式ワナゲ大会は、坂井体育館で開催され、地元で勝ち抜いた選手が市町から各10名ずつエントリーし、当日は15市町から145名が出場しました。

競技方法は、単独投輪方式で実施し、個人戦・団体戦とも総合得点で優勝・準優勝・3位を決定しました。選手は、試合直前まで練習し、試合中は応援団が見守る中、真剣な眼差しで一投を投じていました。

結果は次のとおりです。

【団体戦】		【個人戦】	
優勝	越前町	優勝	赤田　洋（南越前町）
準優勝	鯖江市	準優勝	木戸昭一郎（坂井市）
3位	南越前町	3位	山崎和子（鯖江市）

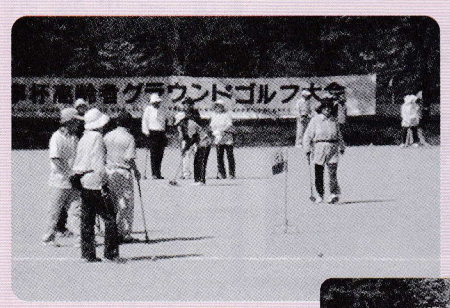
第14回福井県知事杯 高齢者グラウンド・ゴルフ大会開催

～坂井市丸岡が優勝!!　越前市 小坂 茂さん ダブル受賞!!～

第14回知事杯高齢者グラウンド・ゴルフ大会が、好天に恵まれた9月25日福井市ふくい健康の森多目的グラウンドにおいて、県下17市町の予選を勝ち抜いた40チーム200名が参加して開催されました。

団体・個人の部のタイトル目指して熱戦が繰り広げられ、結果、団体の部は坂井市丸岡チームが優勝しました。また、越前市の小坂茂さんが個人の部の優勝と最高齢プレーヤーに贈るハッスル賞のダブル受賞となりました。

その他の結果は次の通りです。



団体の部

優　勝　坂井市丸岡
準優勝　鯖 江 市 B
第三位　福井市旭 B

個人の部

1位　小　坂　　茂（越　前　市 B）
2位　諸　山　広　多（南越前町南条）
3位　下野　テルノ（おおい町 A）
4位　松　山　勝　市（坂井市丸岡）
5位　片　山　政　江（福井市足羽友愛）
6位　波多野　　勲（坂井市三国）

ハッスル賞！

※団体の部並びに個人の部の順位については、福井県グラウンド・ゴルフ協会のルールに基づき決定しました。

平成25年度 高齢者いきいきフェア開催

平成25年度高齢者いきいきフェアは、福井市ふくい健康の森生きがい交流センターにおいて、高齢者の健康保持増進と生きがいふれあいを図る目的で開催され、今年も3回にわたり約950名の会員が参加し交流の輪を広げました。

ステージ発表では、個性ある手づくり衣装でのパフォーマンスや、客席も交えての健康体操、「ふるさと」の合唱などが行われ、会場は一体となって盛り上がりました。

また、即売コーナー、趣味の作品も展示され会員の皆さんの力作が並びました。

笑顔一番！

花笠にピンクの衣装で「花笠月夜」を踊る勝山市の武田よし子さん。御年 95 歳。

「皆さんと一緒に活動することが楽しく、生きがいと元気をいただいている」と話す武田さん。元気なステージパフォーマンスに会場からも大きな声援が飛んでいました。ますますのご活躍を期待します。

各地の活動から

「若狭高等看護学院生との交流」

小浜市老人クラブ連合会

若狭高等看護学院の学院祭を見学に行った際、学生達が学院祭テーマで取り組んだ「笑いについて」の発表を聞き、このままお蔵入りするのは勿体ないと、市老連の健康講座での講演をお願いしたのがきっかけで交流が始まりました。以降毎年学生が講師役（2年生全員）となり、学院側の提案するテーマや市老連の希望のテーマなど、常に高齢期を意識した題材を歌やゲームを交えて講演していただいています。

また、毎年5月に行われる「看護の日」の記念式に招待され、学生が灯を受け、心新たに誓い合う厳粛な儀式に会員15名程が激励に参列しています。

孫同然の学生達からの喜びや感謝の言葉に笑顔が広がり、会員の眼差しも孫をみるようで温かく、和やかなムードになります。このような交流も、相互理解、思いの確認に役立ちそうです。

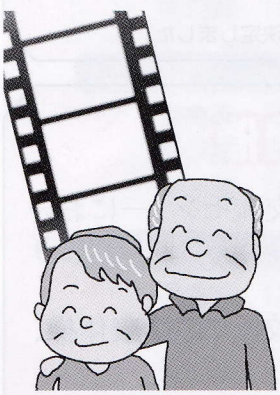
「老人クラブ映画鑑賞会」

坂井市　坂井地区老人クラブ連合会

この地域では、ゲートボール、グラウンドゴルフなどが盛んで、多くの高齢者が参加し健康づくりを行っていますが、雪の季節は活動内容も範囲も制限されるため、「老人クラブ映画鑑賞会」を外出の機会が少なくなる冬季に開催して、閉じこもり防止と仲間づくりに繋げています。

この企画は、平成18年度に坂井地区の発案で始まり、初年度は坂井市内各地区に呼びかけ、丸岡・春江・坂井の3地区合同で開催しました。翌年度からはそれぞれの地区ごとに行っていますが、会場を大型量販店に併設された映画館に設定し、上映後は自由時間を設け、食事や買い物が楽しめるよう工夫しています。

また、地域の高齢者にも広く周知しており、昨年度は坂井地区の参加者283名のうち、30名が老人クラブの会員外の方でした。その方たちには役員が活動紹介や入会のお誘いを行っており、この事業参加をきっかけに実際に入会した方も数多くいて、加入促進に大きな力を発揮しています。



「プレゼント雑巾づくり」

池田町　上地区第二老人クラブ

「プレゼント雑巾づくり活動」は、昭和62年度より26年間受け継いでいる活動であり、毎年会員が新しいタオルを持ち寄って、100～150枚を手縫いしています。これを町の社協や施設にプレゼントし、町民の皆さんから非常に喜ばれています。

この活動は、毎年11月に行っており、長い冬のひと時、閉じこもりがちな人を誘うには絶好の機会であり、日を変えて会長以下全会員が参加しています。

一針一針手を動かしながら、会話もはずみ、冬場の非常に楽しい交流の場となっています。

「ノルディックウォーク」

高浜町　高浜地区老人クラブ連合会

今年度のメイン行事として高浜町歩こう会とタイアップしてウォーキングを取り上げ、4月から実施しています。

昔から「老いは足から来る」と言われています。毎週月曜日午前9時半頃より、老人憩の家瑞祥苑を基点にして約4～6kmを歩いています。

特徴的なことは、ノルディックポールの使用を推奨していることです。なるべく安いポール（1セット約2，000円）を探して購入し、参加会員に販売していますが、そのうち3分の1は老人クラブで補助し、3分の2は会員負担としています。既に約60セット販売しました。

ポール使用の効果は、①足腰にかかる負担が軽減される　②上半身の筋力を使うのでバランスのよい全身運動になる　③かなりのカロリーを消耗する　④腰を伸ばし、姿勢がよくなる　等が言われています。

ポールの使用にあたっては、正しく使うため、小浜市から講師を招き講習会を開催し、より効果的な歩き方を求めています。

「女性部の演劇活動」～いくつになっても輝きを～

越前市いきいきシニアクラブ連合会　女性部

越前市シニア連主催の合同研修会の時に、「懇親会に女性部で何か余興をしよう」ということで始めたのが活動のきっかけです。以来、毎年合同研修会や演芸大会で発表しています。衣装は古着をリメイクしたり、小道具も手づくりです。

レパートリーは「まつけんサンバ」「みにくいあひるの子」「水戸黄門」ピンクレディーやかんかん娘等、また、韓国の人気グループ「少女時代」をもじり「老女時代」と称して踊りました。

毎年演目を決めて声をかけると、皆楽しそうに集まって練習をします。練習というより話に花が咲きます。でも、本番では最高のものができるのが何とも不思議です。

この活動のモットーは「笑う」ことです。演じる方も、観る方も「笑える」ということを目標に演じています。

「昔のママーズ」～スコップ三味線～

越前町　小倉福寿会

平成19年に会の文化部の芸能係を中心に「昔のママーズ」を立ち上げ活動しています。メンバーに女性が多いこともあり、明るく若いイメージで「ママーズ」と名付けました。

活動のひとつであるスコップ三味線については大変人気があり、集落内の集まりや祭り、福祉施設、病院等で演奏をしています。レパートリーを増やすための練習（毎週火曜日）にも見学者や応援者が加わり、集落一体となった活動で地域の輪を広げています。

現在12名の構成メンバーのうち3名は小学生です。土・日曜のイベントには子ども達も参加し、楽しい世代交流の場にもなっています。

友愛募金にご協力ありがとうございました

昭和48年から始められた友愛募金運動も昨今の厳しい経済状況の中でありながら、会員皆様の温かい心と、会長様他関係の皆様のご理解、ご協力をいただき、平成25年度も10,853,060円と多くの浄財が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

お寄せいただきましたこの募金は、委員会にお諮りし、368名のねたきりの老友および、その介護にあたるご家族へのお見舞い品や火災などの災害見舞金のほか、地元市町老連が行う友愛活動事業費にあてさせていただいております。

なお、閉じこもり防止や仲間づくりを目的とした老連独自のふれあいサロン活動の充実に、今年度も10%の還元を地元市町老連に実施しましたので、積極的な取り組みをよろしくお願い致します。

ねたきり者・介護者の御見舞品ペアセット

ねたきり者

竹繊維バスタオル・タオル各1本

介護者

健康管理温湿度計（季節性インフルエンザ感染防止）

平成25年度　市町別友愛募金配分状況

市町名		会員数（人）	総額 100%（円）	県老連納入額 40%（円）	市町活動費 50%（円）	ふれあいサロン 10%（円）
1	福井市	10,671	1,380,075	552,029	690,038	138,008
2	敦賀市	5,305	842,106	336,842	421,053	84,211
3	小浜市	3,669	593,510	237,404	296,755	59,351
4	大野市	3,720	718,850	287,540	359,425	71,885
5	勝山市	2,180	413,369	165,349	206,684	41,336
6	鯖江市	4,672	824,750	329,900	412,375	82,475
7	あわら市	3,585	581,460	232,584	290,730	58,146
8	越前市	7,580	1,206,270	482,508	603,135	120,627
9	坂井市	5,527	1,059,300	423,720	529,650	105,930
10	永平寺町	2,006	392,980	157,193	196,489	39,298
11	池田町	668	154,635	61,854	77,318	15,463
12	南越前町	1,935	359,790	143,916	179,895	35,979
13	越前町	3,834	702,920	281,168	351,460	70,292
14	美浜町	2,208	390,665	156,267	195,332	39,066
15	高浜町	2,484	369,915	147,965	184,958	36,992
16	おおい町	1,397	263,250	105,300	131,625	26,325
17	若狭町	3,116	599,215	239,686	299,607	59,922
計		64,557	10,853,060	4,341,225	5,426,529	1,085,306

◎台風18号被害の御見舞金の報告

9月に発生した台風18号により、嶺南地域を中心に水害、土砂崩れの甚大な被害をもたらし、多くの方が被災され、かけがえのない会員のお一人の命が奪われました。

心から御見舞申し上げますとともにご冥福をお祈り致します。

なお、災害見舞金については、老連を通じて会員の方にお渡しいたしました。

被害件数　68件

見舞金総額　408,000円（H25.11現在）

若手会員、活躍中！

①老人クラブに加入したきっかけは？
②老人クラブでどんな活動をしていますか？
③老人クラブに加入してよかったことは？
④今後の抱負

石田 正美さん
坂井市老連　65歳

①町のゲートボール協会の理事長、審判部長を務めていたこともあって、高齢者ゲートボールクラブから要請があり、クラブの増員目的に加入をすすめられました。

②60歳で入会して、63歳より単位クラブの会長をしています。坂井市の福祉委員としても活動しています。自区の他老人クラブ担当区内で、合同いきいきサロンとして町内外へのおでかけサロン活動の実施。また、町内各公民館、集落センターでの高齢者健康教室で「輪投げ」の普及にも努めています。

③共に笑顔で活動できること。また、いろいろな活動を企画する中で、会員の皆さんが、おつきあいで入会しているだけでなく、元気に楽しく活動している姿を見るとやりがいを感じます。

④輪投げは季節天候に左右されない手軽なスポーツです。丸岡町内各公民館、集落センターなど、住まいの近くでの健康教室等で"笑顔の元気スポーツ輪投げ"を推進していきたいです。(「丸岡輪投げクラブ」に入会していただければ、お近くの会場へ講師無料派遣しています。)
また、茶道表千家教授としても活動しているので、趣味の仲間づくりができればと思います。

畠 二三雄さん
越前市シニア連 73歳

①グラウンドゴルフ会長杯に出場するためには、老人クラブに加入しなければならないということで、62歳の時に晴れて入会しました。

②越前市シニア連では若手委員会のメンバーで、シニア連主催の地区対抗ソフトボール大会やゴルフ大会の立ち上げ実行委員となっています。地区では各種スポーツの中で、グラウンドゴルフ、囲碁ボール、スティックリング、SMボウリング等の競技運営を担当しています。

③健康増進が図られ、たくさんの方々と知り合い、楽しい人生が送れることが大変良かったと思っています。

④「人生は１回限り」と思い、老人クラブが主催する行事に積極的に参加して楽しみたいと思っています。

畠中 治男さん
美浜町老連　66歳

①区長を退任してまもなくお誘いを受けました。区長をしていたとき、老人クラブには、区内事業の参加や奉仕作業等でご協力をいただいたので、その恩返しの意味で加入しました。

②年３回の奉仕作業、夏休みラジオ体操、老人スポーツ大会、ゲートボール、ウォーキングなどに参加しています。スポーツ大会では審判をしています。

③区内をはじめ町内に知り合いの方が増えたこと。また、老人クラブには元気に活動されている方が多く、66歳で「老いた」なんて言うことが恥ずかしいことだと知りました。

④健康に留意して、出来るだけ多くの事業に参加すること。習い始めのゲートボールを上達させることライフワークである野球の審判は、年間20試合以上を達成すること。

健康づくり推進員について

第11期「健康づくり中央セミナー」が11月20日～22日に神奈川県葉山町「ロフォス湘南」(全国社会福祉協議会研修施設)で開催され、本県からも1名参加し、新たに「健康づくり推進員」に認定されましたのでご紹介します。

山品 弘子さん
日本レクリエーション協会
公認指導者

抱　負

私たちの最大の関心事は、「健康」です。健康で生きがいのある生活ができるように、大野市でも"おでかけサロン(介護予防)"を実施しています。仲間と一緒に健康体操や脳トレ、また、今の話題などを、五感を使って楽しませてもらっています。
"みんなで楽しく"をモットーに、あたりまえの生活の中でできる余暇(趣味)活動を見つけて、これからも"健康づくり"のお手伝いをさせていただきたいと思っています。

山品さんには、平成26年度より県老連5人目となる「健康づくり推進員」として「市町老人クラブ連合会及び地区老人クラブ連合会」が実施する「健康づくり事業」の講義・実技等でご活躍いただきます。

平成25年10月1日改定

平成25年9月1日以降のお申込みから適用

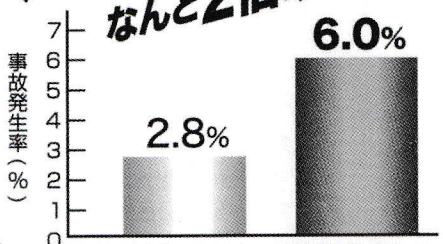
老人クラブ傷害保険（ケガの）

日常生活中で高い事故率

（老人クラブ活動中以外の事故）

普通傷害保険事故率の2倍以上になる 6%

えっ!! なんと2倍以上



（※1）普通傷害保険被保険者中の被害者比率（平成23年損害保険料率算出機構統計集より抜粋）

（※2）事故データ提供：東京海上日動火災保険（株）

総合型

〈クラブ活動型〉＋〈24時間型〉

24時間いつでも、どこでもケガが心配

という方におすすめ

年間掛金 3,500円・5,000円・10,000円

クラブ活動型

クラブの行事や活動によく出かける

という方におすすめ

年間掛金 500円・1,000円・2,000円

公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

03-3597-8770 受付時間 9:30～17:30（土、日、祝祭日休）

〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768 FAX番号 03-3597-8767

〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社

（担当課）医療・福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

●この広告は老人クラブ傷害保険（老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険）の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集案内チラシ（平成25年10月1日始期以降用）」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ（http://www.senior-ltd.com/）でもご確認いただけます。

13-T-03781-1 平成25年8月作成

ご存知ですか？こんな時にも補償されます・・・

○クラブの研修旅行中、温泉で滑って転倒し、背中と腰を打撲。

○クラブの役員会へ行く途中、突風にあおられて転倒し、顔と腰に打ち身。

○朝起床した際、布団の端に足が絡んで転倒し、肩を骨折。（総合型加入）

○洗濯物を取り込む際、足元の視界が悪く転倒し、膝を打撲。（総合型加入）

※活動の往復途上も補償対象となります。

老人クラブ傷害保険は会員の特典です！

昨今の高齢者が傷害保険に加入しにくい現状を受けて、私達の連合会では「老人クラブ傷害保険」の加入促進に取り組んでいます。

行事案内の際に、全単位クラブ長に連合会長が直接加入を呼びかける文書を同封し、また連合会主催の芸能発表の際には全参加者にチラシを配布し周知しました。

また、連合会会報に保険広告を掲載し全戸に配布したところ、会員以外の方からも「保険に加入するにはどうしたらいいの？」と多くの問い合わせがあり、会員の加入促進にも繋がっています。

（勝山市高齢者連合会より）

～500円玉1枚で、1年間安心してクラブ活動を！～

※資料請求・詳細については、福井県老人クラブ連合会（TEL：0776-24-4853）または最寄りの市町老連でも取り扱っています。